

おたしからあなたへ

No.38

平成31年1月 発行

社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL:info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会

ふきのとう

2019 — 猪突猛进 —



社会福祉法人 相双記念会の理念

基本
理念

いつも元気な風が吹いている施設の具現化を図る
ため私達は絶えず尊重、追及、共生の精神をもって
利用者に接します

『平成三十一年の年明け』

社会福祉法人 相双記念会

理事長 宮田 弘幸

平成三十一年の年明けとともに、毎年祈念することは役員の皆様をはじめ、施設ご利用の利用者及びご家族の皆様、勤務されている職員の皆様のご健康とご多幸です。今年には例年になく暖冬といわれていますが、寒さと感染症はこれからが本番と言われています。気を引き締めて行きたいところです。

さて、社会保障を取り巻く環境として、「少子・高齢化」の現実が突き付けられ、同時に障害者への環境整備が求められる時代となっております。地域圏域において、「共生社会」の重要性が問われています。現実には多くの課題が掲げられ、社会福祉法人としての公益的な取り組みの必要性も叫ばれているところです。地域社会の中で、施設を活用して様々な交流ができるように努めて参ります。また、差別解消においても「合理的な配慮」の取り組みが自然と出来る人づくりをめざし、職員個々のサービスの質の向上に

努めていきます。

開設十五年目を迎えた「障害者

支援施設ふきのとう苑」をはじめとし、「グループホームふきのとう」

「相談支援事業所すずらん」の三事業所は安定した運営状況にあり、今後益々充実したサービスの提供を行えるよう支援していくつもりです。

結びに、法人並びに各事業所に対してご理解とご協力・ご支援・ご指導をいただいている関係諸機関の皆様及び地元地域社会の皆様と共に更なる連携を図りながら、一人ひとりの利用者が幸福な生活が求められるよう祈念し、新年の挨拶といたします。

今後とも、何卒宜しくお願い申し上げます。



『二〇一九年』

障害者支援施設 ふきのとう苑

施設長 木口 幸雄

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、常日頃より当施設運営に対するご理解とご支援を賜り、関係各位の皆様には衷心より御礼申し上げます。

さて、昨年は障害や難病に関して、様々な動きがありました。相模原での事件後の動向、強制不妊調査、二〇二〇パラリンピックへの取り組みなど、新聞・テレビ等で大きく報道されました。それに伴い、国民の関心も高まり、障害や難病の方々への理解も深まってきているようです。一方で、差別や虐待は後を絶たず、むしろ増え気味で悪質化している印象があります。次の世代が、そんな不安や心配にさらされることなく、安心して暮らせる社会を造りだせるよう努力したいと思えます。

次に、「福祉サービス第三者評価」の受審についてですが、「自己評価」においては、共通評価四十五項目と「内容評価」十五項目の合計六十項目にわたるものでした。各部署の各

チームの評価まとめを行い、全体評価の協議まで、約五か月を要しました。ご家族の皆様にもアンケートにて施設評価をいただき、感謝申し上げます。間もなく評価結果が届く予定ですので、ホームページ等でお知らせいたします。

その中での今年の目標としては、昨年と同様に、利用者様の『自己決定の尊重』を第一に進めたいと考えております。そのためにも、「利用者様の幸福のため、人としての尊厳を守り、楽しい生活をおくることのできるよう支援します」を日々の目標として取り組んで行きたいと思えます。

また、継続的に「PDCA」サイクルの確立に努めます。特に、評価と改善がまだできていない部分もありますので、重点化を図りたいと思えます。

終わりに、今年度は平成の元号が終わり、五月一日から新元号元年となりますので、開設十五年目となる節目として、原点に立ち返って、より良い福祉サービス事業の本質を追求し、日々成長できるよう努力いたします。本年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

新年のごあいさつ

グループホーム ふきのとう
管理者 宮田 恵子

新年号に改まり時代の節目となる年の初めに謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

当グループホームふきのとうでは、おせちとお雑煮で穏やかな新年を迎えました。また、涼ヶ岡八幡神社へ初詣をし、利用者様の今年一年の健康とご多幸を祈願し、グループホームの安全をお願いしてまいりました。

昨年は、平昌冬季オリンピック大会をはじめとする様々なスポーツ大会において、我が国の選手の活躍が注目されるといった明るい話題もありました。他方で地震、台風、豪雨などが各地で頻発し、多くの人々に甚大な被害が及ぶこととなり、自然災害の脅威を引き続き認識させられた年でもありました。

その時々の中に障害者の姿が、私達国民を元氣・勇気づけてくれることも数多くありました。パラリンピックでの活躍も素晴らしいものがありました。テレビでの活躍を見な

から、このように自立し、自分の夢や目標に向かって進むことができている方は、どんな環境にいる方なのだろうと考えました。どんな障害者にもチャンスはあるはずだとも考えました。自分の持てる力をどう生かし、どう社会に貢献できるかを考え、行動に起こさなければ自己満足も達成感にもつながらないものです。

その夢や目標を形にし、一歩踏み出すお手伝いができるのが、私達の仕事ではないかと、私たちの責任の重大さに気づかされた瞬間でした。今年、法人の中長期計画（後期）策定ということもあり、第一歩として、元旦に利用者様ひとりひとりの一年の目標を掲げてもらいました。そして、みんなにも宣言するために食堂に掲示いたしました。

今年、職員一丸となって、利用者様が目標の達成感を実感できるような支援をしていきたいと思っております。どうぞ今年もグループホームふきのとうにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

今年、職員一丸となって、利用者様が目標の達成感を実感できるような支援をしていきたいと思っております。どうぞ今年もグループホームふきのとうにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



東西南北

家族会

会長 市澤 廣子

新しい年が始まりました。

原稿作成時の一月下旬、関東地方はほとんど雨が降っておらずカラカラ天気、インフルエンザが猛威をふるっています。多くの入所施設や病院では外部からの面会者を制限・禁止して、何とか水際でインフルエンザの侵入を食い止めているようです。ふきのとう苑の皆様も何事もなく、この時期を過ごすことができるように祈る思いです。

ふきのとう苑も、徐々に、入所者の皆さんの高齢化、重症化が言われるようになり、職員の皆様方の仕事内容もより一層複雑化・大変さが増していることと思います。日々精励いただいている職員の皆様方に、家族会を代表し

厚く御礼申し上げます。

昨年は、状況に即応していくつかの苑の行事が中止になりましたが、利用者の安心・安全な生活を最優先に考える苑の姿勢と受け止めています。半面、家族の皆様が顔を合わせる機会は、いくらか減ったことでしょうか。

地域に開かれた風通しの良い施設であることを願い、また、改めて家族会のあり方も考えてみたいものです。

家族会では、気候の良い五月下旬か六月上旬に、家族会総会、施設長のお話、環境整備のお手伝い（花植え）、施設の職員さんをお招きの昼食会でのいろいろなおしゃべりと、盛り沢山の一日を計画しています。是非おいでになって下さい。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



9月行事

いも煮

こんなにいるの
うさぎさん

月から
出てきました!

いも
うさぎさん

今日のお昼は
とん汁

おいしい
ごぼん

オレもにあう



10月

外出行事

りょうぜん



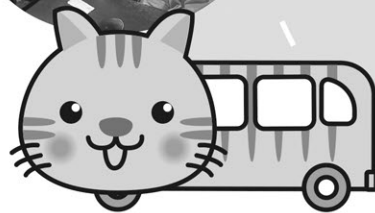
道の駅



お昼は焼肉



散歩



ポニーが やってきた 10月

かわいい



11月 運動会



つかれ!

頑張っ

玉入れ

12月5日
クリスマス会



司会の2人



チョコレート
ショート

ケーキ!!

二人羽織



イケメン
コンテスト

「クリスマス、
かんぱ〜い!」



きょうのお昼は
お寿司屋さん



さあ、皆さんも一緒に!
「キーよし、こーのよる…♪」



サンタさんからのおくりもの



利用者さん紹介



職員井上さんと菊地昭男様との対談を紹介します。



あけましておめでとーございます。今回インタビューさせていただきます。

昭男さんは入所してどのくらいになりますか？

忘れましたよーえー

今年何かしたいことありますか？

歌うことが好きなのでカラオケボックスに行きたいなア

そうかー上手だもんねー今年はずいかなうといいですねーインタビューありがとうございました。



職員井上さんと蛭原佐余子様との対談を紹介します。



さよこさんこんにちは。今回インタビューさせていただきます。

今年は何かしたい事ありますか？

いっぱいあるんだよー！帽子でもあんでみるかと思つて

いいですね私も協力しますよ！寒い日が続くのでいいね。

おねがいしますね今日はありがとうございました。

医務室より



インフルエンザの症状と正しい予防方法

毎年のように流行するインフルエンザ。流行が始まると、年齢を問わず多くの人が感染してしまうので、正しい知識を身につけて事前に感染を予防しましょう。

■症状と原因

インフルエンザウイルスに感染する起る病気です。熱発、頭痛、関節痛、全身倦怠感等の症状のほか、普通の風邪のように喉の痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。

■感染経路

飛沫感染：咳、くしゃみ、会話などでウイルスを吸い込み感染します。
接触感染：インフルエンザウイルスが付着した所を触れ、その手で口や鼻、眼に触れることで粘膜から感染します。

■予防対策

- ・インフルエンザワクチンの接種。
- ・手洗い・手指消毒*感染症対策の基本です。外出後、食事前、トイレの後!! 手洗いの徹底を。
- ・マスクの着用*咳エチケット
- ・環境表面消毒*人が触れるところをこまめにアルコールにて拭くこと。
- ・規則正しい生活と十分な睡眠・バランスがとれた食事を心がける。

インフルエンザは予防が大切です。ご紹介した予防方法を行って、健康に過ごしましょう。

こんにちは給食室です



皆様、明けましておめでとーございます。本年も宜しくお願い致します。さて、冬の冷え込みも本格的となり、お正月の疲れも出てきた頃と思います。今回は疲労回復と風邪予防に良い料理を紹介したいと思います。白菜はほとんどが水分ですが、ビタミンCを含んでいるので風邪予防に良いでしょう。ビタミンB1を含む豚肉を組み合わせる事で疲労回復にも効果的です。

【豚肉の白だし炒め】

材料と作り方(4人分)

- ①白菜200gは1cm幅位のざく切りにする。人参40gも1cm幅位の短冊に切る。しめじ40gを石づきを切つて小房に分ける。豚肉(バラか肩ロースのスライス)240gも食べやすい大きさに切る。
- ②フライパンにサラダ油小さじ2を引いて豚肉の色が変わるまで炒めて、人参、白菜、しめじを加えてさらに炒める。
- ③人参が軟らかくなり白菜がしんなりしたら白だし大さじ1.5、塩こしょうで味を調える。





じゅんや日記

No.9

「苑のクリスマス会」

今年も恒例の苑のクリスマス会が12月5日開催されました。サンタからプレゼントをもらった家族からのプレゼントもたくさんありました。

みんな集合

竹面コンクール ※果は僕も出ました。

ヒキアゲました。フーッ！ 1票も入りませんでした。果は僕を竹面コンクールで表彰しました。

苑のクリスマス会も終わったので、おじはお正月も持つばかり。僕はもちを食べてねるだけだ。

こんにちは、通所です

生活介護事業(通所)の活動内容を紹介します。



グループホーム ふきのとう

謹んで新年のお慶びを申し上げます。テレビでは連日、「平成最後」の言葉が飛び交っておりますが、グループホームのお正月は、今年も穏やかに過ごせたことがなによりと、涼ヶ岡八幡神社に初詣し利用者様と共に手を合わせ感謝申し上げたところです。そして、心で思うことは、「どうぞ今年も良い年でありますように。」

また、昨年一年間通して頑張った方へ下記の表彰状を進呈しました。

- 「就労を頑張った方」(3名)
- 「リサイクル活動を頑張った方」(4名)
- 「ピアノ伴奏を頑張った方」(1名)
- 「ウォーキングを頑張った方」(2名)
- 「掃除当番を頑張った方」(2名)

☆よく頑張りました。おめでとう!

さらに、「一年の計は元旦に有り」と申します。利用者様の今年の目標を食堂に掲示しました。今年こそ目標を達成するぞ!

今年も一年間、利用者様と職員一同共に頑張りますのでよろしくお願い致します。



お誕生日 おめでとうございます

10月



11月



1月



12月



川柳

七四億

ガイヤを照らせ

初日の出

遅れてならじと

風邪をひく

(船山孝二)



県民の皆様 ありがとうございました

赤い羽根共同募金会から心温まる募金をいただき、特殊浴槽を購入いたしました。この特殊浴槽は、重度身体障害の利用者様が臥床のまま入浴できる浴槽です。暖かい浴槽で体の芯から温まることができ、大変喜んで使わせていただきます。本当にありがとうございました。



ボランティア ありがとうございました。



あとがき

新年あけましておめでとうございます。皆様にとってよりよい一年になりますように。
(恵)